

事務事業名	会計管理事業			事業コード	02010405101		
所管部署	会計課	電話	50-3003	記入者名	小川 雅恵		
事業対象	市民、一部組合関係市民						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（義務的なもの）		
	基本計画	効率的な行政運営の推進		事業種別	内部管理事業		
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	有	地方自治法					
根拠例規	有	財務規則					
関連計画・マニュアル	無						

【事業の概要】

正確、適正、効率的な会計事務(収納・支出・審査)の執行を行い、決算を調整することにより予算見積が適正であるか、財政の健全性の原則により、予算が適正に執行されているかどうかを検証します。

【事業の目的・事業の概要等】

主な事業

- ・一般会計、特別会計、歳入歳出外会計、病院会計、一部事務会計の公金管理及び出納事務
- ・歳計現金の保管、運用及び各種基金の運用管理
- ・決算の調整

主な支出

- 印刷製本費(決算書印刷製本、支払通知用封筒印刷) 4 6 1千円
- 消耗品費(証拠書類保管用ファイル等) 8 9千円
- 役務費手数料(残高証明書発行手数料) 4 1千円
- 使用料(FBバンクアンサーサービス使用料等) 4 5千円
- 研修旅費(2名分) 4 5千円
- 備品購入費(事務用備品購入) 9 2千円
- 研修負担金(2名分) 6 9千円

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	会計管理費				
コスト	事業費		平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
			需用費	550千円	599千円	千円	千円	千円	千円	
			役務費	41千円	45千円	千円	千円	千円	千円	
			その他	251千円	38千円	千円	千円	千円	千円	
	事業費合計	842千円	682千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	7.11人	49,969千円	6.78人	48,199千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.33人	677千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	7.11人	49,969千円	7.11人	48,876千円	人	千円	人	千円
	総事業費		50,811千円	49,558千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
使用料・手数料			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
分担金・負担金			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
地方債			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他			88千円	92千円	千円	千円	千円	千円		
一般財源			50,723千円	49,466千円	千円	千円	千円	千円		
財源合計	50,811千円	49,558千円	千円	千円	千円	千円				

指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
成果	納付書払いの件数(病院、一組除く)	目標値	7000	7000	7000	8000
		実績値	6586	6782	7022	8321
成果	支出伝票の件数	目標値	50000	50000	50000	50000
		実績値	50600	49816	50509	54228
活動	納付書払いの件数(病院、一組除く)	目標値	7000	7000	7000	8000
		実績値	6586	6782	7022	8321
活動	支出伝票の件数	目標値	50000	50000	50000	50000
		実績値	50600	49816	50509	54228
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

すぐにできる改善提案	2015年に計画されている上下水道事業の包括的民間委託に合わせて、水道料金の口座払いを検討する。		
目標年度 平成26 年度			
取組状況	水道料金に限らず対象となる公共料金について、順次、取組み状況や課題の検討を行った。		
中長期的に取り組むべき改善提案	指定金融機関からの事務手数料の見直し要求に対して、県及び他市と連絡を密にし業務内容の見直しを含めて検討する。		
目標年度 平成30 年度			
取組状況	他市との連携を深め、指定金融機関には事務手数料が他市と同一となるよう要望した。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？(国、県、民間の活動と重複していませんか？)	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力(民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等)を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？(事業の成果が十分に上がっていますか？)	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断事由	内部事務のため			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断事由	内部事務のため			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断事由	毎年度、指定金融機関である福井銀行から要望のある手数料有料化について、県及び他市と連絡を密にし対応したい。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断事由	一般会計・特別会計以外にも、一部事務組合及び病院事業会計の会計事務を行っており、窓口・支払・審査業務を適正かつ円滑に行うためには、現状の正職員6名体制は必要である。			
すぐにできる改善提案	平成27年度から包括的民間委託された水道料金について、口座払いを検討する。			
目標年度 平成28 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	指定金融機関からの要望事項である事務手数料の有料化について、県及び他市と連絡を密にし業務内容の見直しを含めて検討する。			
目標年度 平成30 年度				

【事業の成果】

指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
成果	納付書払いの件数(病院、一組除く)	目標値	7000	7000	7000	8000
		実績値	6586	6782	7022	8321
成果	支出伝票の件数	目標値	50000	50000	50000	50000
		実績値	50600	49816	50509	54228
活動	納付書払いの件数(病院、一組除く)	目標値	7000	7000	7000	8000
		実績値	6586	6782	7022	8321
活動	支出伝票の件数	目標値	50000	50000	50000	50000
		実績値	50600	49816	50509	54228
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				